

入 札 公 告

琉球大学において、下記のとおり物品購入について一般競争に付します。

記

1. 競争入札に付する事項

- (1) 調達物品及び数量 超音波診断装置 一式（購入） 別紙仕様書のとおり
- (2) 納 入 期 限 令和元年12月10日
- (3) 納 入 場 所 琉球大学医学部附属病院
- (4) 入札方法について

落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の8%に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとする。）をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず見積もった契約金額の108分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

2. 競争に参加する者に必要な資格

- (1) 国立大学法人琉球大学会計実施規程第14条1項に該当しない者であること。
- (2) 国立大学法人琉球大学会計実施規程第13条により平成31年度（令和元年度）に全省庁統一資格九州・沖縄地域の「物品の販売」のA、B、C又はD等級に格付けされている者であること。
- (3) 調達物品に係る迅速なアフターサービス・メンテナンスの体制が整備されていることを証明したものであること。
- (4) 医薬品医療機器等法に基づいて医療機器の販売業の許可を得ていることを証明した者であること。

3. 入札書の受領期限及び場所

令和元年9月10日（火）17時00分 琉球大学医学部経営管理課調達第一係

4. 入札執行の日時及び場所

令和元年10月10日（木）14時00分 琉球大学医学部管理棟小会議室

5. 契約条項・仕様書等を示す場所

沖縄県中頭郡西原町字上原207番地

国立大学法人琉球大学医学部経営管理課調達第一係 （担当：鹿川）

TEL 098-895-1063 FAX 098-895-1091

6. その他

(1) 入札保証金及び契約保証金は免除する。

(2) 入札の無効

本公告に示した競争参加資格のない者の提出した入札書、入札者に求められる義務を履行しなかった者の提出した入札書は無効とする。

(3) 契約書作成の要否

契約締結にあたっては、契約書を作成するものとする。

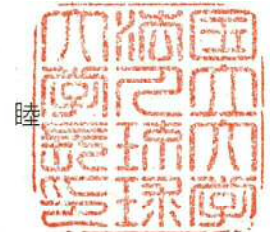
(4) その他

詳細は、入札説明書による。

令和元年8月30日

国立大学法人

琉球大学長 西 田



超音波診断装置 一式 仕様書

令和元年 8 月

琉球大学医学部附属病院

I 仕様書概要

1 調達背景及び目的

平成29年度の小児腎臓病専門医が当科へ着任後から、小児の腎生検適応の腎疾患の患者紹介が増加しているため、内科の超音波装置の借用では適切な時期に小児の腎生検が施行できない場合がある。当科で所有する超音波装置は経年変化にて陳腐化し小児の腎生検を安全に施行するのに耐えうるものではない。今回希望する機種は、既存の超音波より性能が高く、小児の腎生検を安全に施行する上で必須である。さらに、小児の腎生検適応のある腎疾患紹介の増加に伴い、十分な費用対効果が期待される。

2 調達物品名及び構成内訳

超音波診断装置 一式

(構成内訳)

1. 超音波診断装置本体	1台
2. プローブ	
2-1) 腹部用コンベックス	1本
2-2) 腹部用マイクロコンベックス	1本
2-3) 表在用リニア	1本
2-4) 心臓用セクタ (小児用)	1本
2-5) 心臓用セクタ (成人用)	1本
3. 記録機器	
3-1) 白黒プリンタ	1台

以上の搬入、据付、配管、配線、調整等を含む。

3 技術的要件の概要

1. 本件調達物品に係わる性能、機能及び技術等（以下「性能等」という。）の要求要件（以下「技術的要件」という。）は別紙に示すとおりである。
2. 技術的要件は、すべて必須の要求要件である。
3. 必須の要求要件は、本学が必要とする最低限の要求要件を示しており、入札機器の性能等がこれを満たしていないとの判断がなされた場合には不合格となり、落札決定の対象から除外する。
4. 入札機器の性能等が技術的要件を満たしているか否かの判定は、本学技術審査委員会において、入札機器に係る技術仕様書を含む入札説明書で求める提出資料の内容を審査して行う。

4 その他

1. 技術仕様に関する留意事項

- 1) 提案する機器は、入札時点で製品化されていることを原則とする。ただし、入札時点で製品化されていない物品で応札する場合は、技術的要件を満たすことが可能な旨の説明書、開発計画書、納期に間に合うことの根拠を十分に説明できる資

料及び確約書等を提出すること。

- 2) 入札後、モデルチェンジ等の事由が発生した場合には、本学と協議の上、最新の機種を納入すること。
- 3) 入札機器に備えるべき技術的要件で示す「できること」、「有すること」、「可能であること」等の仕様については、納入時点において全て実現していること。

2. 提案に関する留意事項

- 1) 提案が技術的要件を満たしていることを、応札仕様書のどの部分で証明できるかを技術的要件毎に、具体的にかつわかりやすく、資料等を添付し参照すべき箇所を明示すること（技術的要件と入札機器に係る性能等を、対比表を作成して示すこと）。参照すべき箇所が、メーカーの仕様書、説明書、カタログ等である場合は、表中に参照資料番号を記入すると共に、資料中にアンダーラインを付したり、色付けしたり、余白に大きく矢印を付したりすることによって当該部分を明示すること。従って、審査するに当たって提案の根拠が不明確、説明が不十分で技術審査に重大な支障があると本学技術審査委員会が判断した場合は、要求要件を満たしていないものとみなす。
- 2) 提案された内容等について、問い合わせやヒアリングを行うことがある。
- 3) 提出資料等に関する照会先を明記すること。

II 調達物品に備えるべき技術的要件

(性能・機能に関する要件)

1 超音波診断装置本体

1-1 超音波診断装置本体は、以下の要件を満たすこと。

1-1-1 本体外寸は幅530mm以下、奥行き900mm以下、高さ1760mm以下、重量は85kg以下であること。

1-1-2 最大電圧は周辺機器を含んでも900VA以下であること。

1-1-3 操作パネルは高さが610～1010mmの範囲まで変更可能であること。

1-1-4 4本のプローブを同時接続でき、操作パネルから電子的に切替が可能であること。

1-1-5 本体にDVDドライブを内蔵しておりDVD-R、CD-R及びUSB Memory 等にJPEG、AVI等のPC Formatで画像保存可能であること。

1-1-6 本体内蔵型のゲルウォーマーを有すること。

1-1-7 タッチスクリーンサイズは10.1インチ以上であること。

1-1-8 観察用モニターは22インチ以上でかつ高精細OLEDワイドモニターを採用していること。

1-1-9 モニターアーム可動域は水平660mm、垂直135mm、スィーブル90°、水平方向角度170°以上であること。

1-1-10 本体のハードディスクは300G以上の静止画及び動画の画像保存領域を持つこと。

1-1-11 保存方式は画像表示データ前のRAW Data方式であること。

1-1-12 本体に保存された静止画及び動画を呼びだし再表示させた際にゲイン、TGC、ダイナミックレンジの調整及び任意領域のズームが可能であること。

1-1-13 DICOM3.0に準拠した出力で、Storage、Print及びワークリストが可能であること。

1-1-14 現在の検査画像と過去US画像を2画面で比較する際に、リアルタイム画像を瞬時に過去画像の条件設定に変更し比較が可能であること。

1-1-15 心エコーに関するECG、連続波ドプラ、TVIなどの機能を有すること。

1-2 Bモードに関し、以下の要件を満たすこと。

1-2-1 最大表示深度は30cm以上であること。

1-2-2 ハーモニックイメージングが表示可能であること。

1-3 Mモードに関し、以下の要件を満たすこと。

1-3-1 任意方向でのMモード作成がリアルタイム及び保存画像からも可能であること。

1-3-2 Mモードで保存した画像をBモードで表示し、別の走査線上でMモード作成が可能であること。

1-4 ドプラモードに関し、以下の要件を満たすこと。

1-4-1 カラードプラ及びパルスドプラは画像フリーズ後、ゲイン、ベースラインが変更可能であること。

1-4-2 ワンタッチで、パルスドプラ波形の流速レンジ・ベースラインを最適化し表示可能であること。

- 1-5 血流表示モードに関し、以下の要件を満たすこと。
- 1-5-1 ドプラ法によらず、Bモードの情報を元に、生体信号からの組織信号を抑制し、高分解能な血流をリアルタイムに表示でき、フレームレートが維持された、はみ出しの少ない血流表示機能を有すること。
- 1-5-2 Bモードと血流モードの2画面表示および重ね合わせの表示が可能であること。
- 1-6 エラストグラフィに関し、以下の要件を満たすこと。
- 1-6-1 プロブから生成される複数本の音響放射圧（プッシュパルス）によって生じたせん断波の組織内伝搬速度を測定することが可能であるシアーウェーブエラストグラフィーを有すること。
- 1-6-2 1-6-1の機能はマルチモードにより自動で複数回計測することが可能であること。
- 1-6-3 目的の組織の相対的な硬さを表示するストレインエラストグラフィー機能を有していること。
- 1-7 計測に関し、以下の要件を満たすこと。
- 1-7-1 距離・流速・面積などの基本計測は5系統以上可能であること。
- 1-7-2 任意の名前で四則演算の組み込み・登録が可能であること。
- 1-7-3 4CH, 2CHにおいて拡張期、収縮期をそれぞれ自動トレースし演算結果を自動で算出・表示することが可能であること。
- 1-7-4 心尖3断面でそれぞれの断面上で3点を指定することにより自動でスペクトルトラッキング解析し、結果をブルズアイ表示が可能であること。
- 2 プロブ
- 2-1 腹部用コンベックスは、以下の要件を満たすこと。
- 2-1-1 周波数帯域は1MHz～6MHzの範囲以上であること。
- 2-1-2 視野角は70° 以上であること。
- 2-1-3 穿刺アタッチメントをマルチアングル対応で2ヶ用意すること。
- 2-1-4 圧電体にシングルクリスタルを用い、音響エネルギーを有効利用し、温度上昇を軽減する技術を用いたプロブであること。
- 2-1-5 Shear Wave Elastography対応可能であること。
- 2-2 腹部用マイクロコンベックスは、以下の要件を満たすこと。
- 2-2-1 周波数帯域は1MHz～6MHzの範囲以上であること。
- 2-2-2 視野角は110° 以上であること。
- 2-2-3 穿刺アタッチメントをマルチアングル対応で2ヶ用意すること。
- 2-2-4 圧電体にシングルクリスタルを用いたプロブであること。
- 2-3 表在用リニアは、以下の要件を満たすこと。
- 2-3-1 周波数帯域は3MHz～11MHzの範囲以上であること。
- 2-3-2 視野幅は38mm以下であること。

2-3-3 穿刺アタッチメントをマルチアングル対応で2ヶ用意すること。

2-4 心臓用セクタ（小児用）は、以下の要件を満たすこと。

2-4-1 周波数帯域は2MHz～8MHzの範囲以上であること。

2-4-2 視野角は90° であること。

2-5 心臓用セクタ（成人用）は、以下の要件を満たすこと。

2-5-1 周波数帯域は1MHz～5MHzの範囲以上であること。

2-5-2 視野角は120° であること。

3 記録機器

3-1 白黒プリンタは、以下の要件を満たすこと。

3-1-1 印刷方式は感熱記録方式であること。

3-1-2 階調は256階調以上であること。

3-1-3 本体パネルから操作可能であること。

Ⅲ その他

(性能・機能以外に関する要件)

1 設置、搬入、調整

- 1-1 設置においては、本学職員と事前協議を十分に行い、琉球大学医学部附属病院に支障なく設置できるよう計画を定めること。
- 1-2 搬入に際しては、壁、床、エレベータ等傷つけぬよう注意し、搬入すること。損傷が発生した場合には、納入業者の責任において補修・修理もしくは原状回復をすること。
- 1-3 本院が指定したシステムとの接続に必要な物品を含むこと。
- 1-4 本院が指定したシステム及び画像ファイリングシステムへの接続費用の全てを本調達に含めること。接続にあたり追加費用の請求は、一切認めないものとする。
- 1-5 接続については、システム部門と調整すること。
- 1-6 装置及び機器等に関しては、定められた仕様通り、及び最適に稼働するよう責任をもって無償で試運転、性能試験等を行うこと。設置後、本装置の使用者に対して取扱方法に関する講習を実施すること。また、操作マニュアルは日本語版を3部提供し、電子媒体でも提供すること。
- 1-7 取り扱い説明に関する教育訓練は、本学が指定する日時・場所で行うこと。また、取り扱い説明に関する教育訓練は、各部所ごとに必要回数実施すること。

2 保守体制等

2-1 保守体制

- 2-1-1 通常の使用で発生した故障の修理及び定期的保守点検を実施できる体制であること。
- 2-1-2 24時間体制の連絡網を確立し、障害発生時には直ちに本院からの連絡が可能である状態とすること。また、必要時には1時間以内に現場において復旧のための対応を行うこと。
(保守体制表・連絡表及び営業所情報等の提出が必要)

2-2 保証期間

- 2-2-1 保証に関しては、納入後1年以内に納入業者の責任による欠陥が生じた場合には、指定する日時までに修理または代品を納入するものとする。また、納入後1年間は、通常の使用により故障が発生した場合の無償メンテナンス保証に応じること。

3 その他

- 3-1-1 納入する機器等に係る情報等を、本学が指定するテンプレートに入力のうえ提出すること。また、可能な限り、機器に関する資料（パンフレット等）についてもデータで提出すること。